2014年5月20日

各　位

東京海上ホールディングス株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目２番１号
（コード番号8766　東証　第一部）

東京海上グループの2014年度計画（修正利益ベース）について

東京海上ホールディングス株式会社（取締役社長　永野　毅）は、修正利益ベースの2014年度計画を策定いたしました。

2013年度実績につきましては、自然災害の影響等による国内損害保険事業の悪化がありましたが、海外保険事業の改善などによりグループ合計で2,781億円となりました。

2014年度におきましては、国内損害保険事業、国内生命保険事業、海外保険事業、金融・一般事業それぞれ1,060億円、750億円、1,050億円、50億円、グループ合計で2,910億円の修正利益を目指します。

（億円）

事業ドメイン	2011年度実績	2012年度実績	2013年度11月修正予想	2013年度実績	2014年度年初予想
国内損害保険事業	**▲261**	**483**	**590**	**340**	**1,060**
東京海上日動	▲187	546	600	350	**1,070**
日新火災	▲16	▲9	30	27	**30**
その他	▲57	▲54	▲40	▲37	**▲40**
国内生命保険事業(※1・2)	**159**	**1,103**	**350**	**1,045**	**750**
あんしん生命	764	897	300	909	**750**
フィナンシャル生命他	▲605	205	50	136	**0**
海外保険事業(※3)	**▲119**	**692**	**1,150**	**1,369**	**1,050**
損害保険事業(※4)	▲397	660	1,150	1,369	**1,030**
元受	▲364	558	1,020	1,219	**940**
再保険	▲33	102	130	149	**90**
生命保険事業	10	47	10	22	**40**
自然災害ロスの追込み(※5)	279	－	－	－	**－**
金融・一般事業	**26**	**▲187**	**40**	**25**	**50**
グループ合計	**▲195**	**2,091**	**2,130**	**2,781**	**2,910**
グループ合計ROE	**▲0.7%**	**6.7%**	**6.0%**	**7.6%**	**7.4%**

収益・ROEは、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正利益ベース」で定めます。
修正利益の詳細は別添資料をご参照下さい。また、主要事業ドメインの業績指標は次頁をご覧下さい。

※1 あんしん生命、フィナンシャル生命の修正利益の2014年度年初予想は、2014年10月に予定される合併の影響は反映していない個社ごとの数値としています。
※2 修正利益算出の基礎となるリスク割引率設定の刻み幅を1%から0.01%単位に変更しました。上表の2013年度実績および2014年度年初予想については、2014年3月末の無リスク金利に基づくリスク割引率（7.53%）を適用して算出しています。
※3 海外保険事業合計では、内訳には賦課されていない費用を差し引いています。
※4 損害保険事業には、生損保兼営の海外子会社で引き受けている生命保険事業の数値を一部含みます。
※5 海外保険事業については、2011年第1四半期に発生した自然災害ロスを2010年度修正利益に追込み、その同額を2011年度に戻し入れています。

１．国内損害保険事業

東京海上日動、日新火災の各業績指標は以下のとおりです。

（億円）

	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 修正予想	2013年度 実績	2014年度 年初計画
正味収入保険料	**19,196**	**20,083**	**20,849**	**21,035**	**21,519**
東京海上日動	17,830	18,696	19,470	19,663	20,140
日新火災	1,366	1,387	1,379	1,372	1,379

２．国内生命保険事業

東京海上日動あんしん生命の業績指標は以下のとおりです。

（億円）

	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 修正予想	2013年度 実績	2014年度 年初計画
新契約年換算保険料	**573**	**806**	**913**	**950**	**905**
保有契約年換算保険料	**4,194**	**4,704**	**5,275**	**5,333**	**5,843**

※　年換算保険料とは、各契約の全期間の払込保険料総額（一時払契約は一時払保険料）を保険期間で除して1年あたりの保険料に換算した金額です。

※　2014年10月に予定される東京海上フィナンシャル生命との合併の影響は反映していません。

３．海外保険事業

海外保険事業の業績指標は以下のとおりです。

（億円）

	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 修正予想	2013年度 実績	2014年度 年初計画
正味収入保険料	**4,997**	**7,343**	**9,917**	**10,745**	**11,090**
損害保険事業	4,667	6,830	9,248	9,937	10,220
元受	4,106	6,047	8,264	8,864	9,160
再保険	561	783	984	1,073	1,060
生命保険事業	329	513	669	807	870

※　海外現地法人における正味収入保険料は東京海上グループの持分割合を乗じた数値です。

本計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

経営企画部　マネージャー　江原　潤　TEL　03-5223-3212

（東京海上日動広報部常駐）

別添資料

修正利益・修正ＲＯＥについて

１．修正利益※1

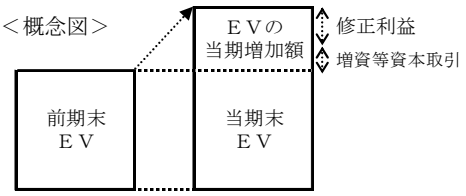
(1) 損害保険事業

修正利益 ＝ 当期純利益 ＋ 異常危険準備金等繰入額※2 ＋ 価格変動準備金繰入額※2 － ALM債券・金利ｽﾜｯﾌﾟ取引に関する売却・評価損益※3 － 保有株式・不動産等に関する売却損益・評価損 － その他特別損益・評価性引当等

(2) 生命保険事業※4

修正利益 ＝ ＥＶ※5の当期増加額 － 増資等資本取引

＜概念図＞



(3) その他の事業　…　財務会計上の当期純利益

２．修正資本※1（平均残高ベース）

(1) 損害保険事業

修正資本 ＝ 資本 ＋ 異常危険準備金等 ＋ 価格変動準備金

(2) 生命保険事業※4

修正資本 ＝ ＥＶ※5

(3) その他の事業　…　財務会計上の純資産

３．修正ＲＯＥ

修正ＲＯＥ ＝ 修正利益 ÷ 修正資本

※1 各調整額は税引き後

※2 戻入の場合はマイナス

※3 ALM＝資産・負債総合管理
ALMの負債時価変動見合いとして除外

※4 一部の生保については(3)の基準により算出（利益については本社費等を控除）

※5 Embedded Value の略
純資産価値に、保有契約から得られるであろう利益の現在価値を加えた指標